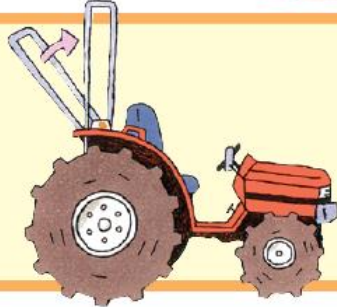


トラクター 農作業安全チェックシート

※取扱説明書・安全作業のしおり等を十分にお読みください。

【作業前】

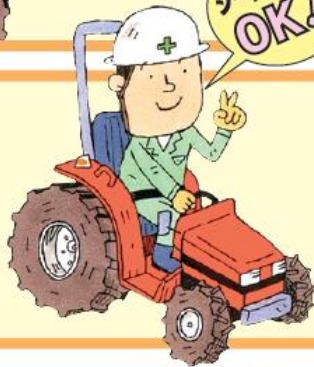
守ってください



安全フレームを作業時の状態にセットしてください。

シートベルトOK!

シートベルトを着用してください。



なぜ、そうするのでしょうか?

転倒・転落した際に、あなたの体が入る領域を確保します。



作業者が投げ出され、重大な事故となるのを防ぎます。

エンジンスタート(始動)するときは、トラクターや作業機の周囲から子供等、人を遠ざけてください。

不注意により、周囲の人がトラクターにひかれたり、挟まれたりする恐れがあります。



【道路走行】

守ってください

左右のブレーキペダルの連結をしてください。



*作業終了後は忘れがちなので、必ず確認してください。

守らないとこんなことに!

走行時、片ブレーキになった場合、ハンドルをとられる恐れがあります。



路肩が柔らかくなっている道や、幅が狭くなっている道ではスピードを落として慎重に走行しましょう

道から踏み外し、トラクターが横転する恐れがあります。



【作業時】

守ってください



トラクターを点検する時は、エンジンを切ってください。

守らないとこんなことに!

機械に巻き込まれる等の危険があります。

- ・作業機の下へもぐったり、足を踏み込んだりしないでください。
- ・作業機を上げて点検する時は、作業機が落下しないように固定してください。

作業機（ロータリー等）が急に下がり、下敷きになる恐れがあります。



あぜ越えは、低速であぜに直角に行ってください。



横転事故を引き起こすことがあります。

【作業後】

守ってください

格納する場合、必ず作業機は降ろしておいてください。

作業機（ロータリー等）が急に下がり、子供等が下敷きになる恐れがあります。



シーズン終了後には、定期点検を受けてください。



整備不良が原因で、思わぬ事故を引き起こすことがあります。